

新潟大学脳研究所

システム脳病態学教員募集案内

●概要

新潟大学では、研究の柱として、脳疾患の解明を掲げ、平成 27 年度より「システム脳病態学の確立による脳疾患臨床研究推進事業」を開始しました。脳研究所は、この事業の中核を担います。脳疾患の多くは、システム選択性を示します。しかし、そのメカニズムは未だ解明されていません。本事業は、脳疾患の最大の謎である、この“システム選択性”を、脳を一つのシステムとして捉える視点から解明し、その知見に基づき、より鋭敏な疾患の評価方法や、新しい治療方法を確立しようとするものです。手法としては、神経科学・神経病理学・神経画像学・臨床神経学・バイオインフォマティクス・二光子励起レーザー顕微鏡等の知識を総合しこれに臨みます。今回、本事業の中心となって遂行する人員を募集します。

●公募要領

1 募集分野および募集人員

募集分野：システム脳病態学

募集人員：特任教授もしくは特任准教授、計 2 名を国際公募します。

2 所属

新潟大学脳研究所

3 応募資格

- (1) 博士の学位を有すること
- (2) 脳疾患の分子病態に関する知識を有すること
- (3) 脳疾患の臨床に関する知識を有していること

日本語を母国語としない方は、英文のみによる申請が可能です

将来的に本学脳研究所を支えていくような国際性豊かな人材を期待します。尚、本学では男女共同参画推進室 (<http://www.niigata-u.ac.jp/geo/>) を設置し、ダイバーシティ推進の視点に立った教育・研究・就業環境の整備を推進しております。教員公募においても女性、海外研究者、若手の応募を歓迎し、研究業績が同等であれば積極的に採用します。

4 研究環境

プロジェクトの内容により、脳研究所の各部署で、担当教授と共に、共同研究を推進することを推奨します。採用された教員には、プロジェクトの内容に応じて特任職員（助手、技術職）の採用を考慮します。

5 職務

- (1) 募集分野に関する研究・教育を行うこと。

脳のコネクションに注目し、脳をシステムとして捉えた観点から、脳疾患の病態の進行機序を解明し、それを評価し、治療に結びつける教育・研究を行う。手法としては、神経科学・神経病理学・神経画像学・臨床神経学・バイオインフォマティクス・二光子励起レーザー顕微鏡等、この目的に合致する物であれば、特に問わない。

- (2) 担当分野に関わる研究に精力的に取り組み、卓越した研究成果を国内外に発信すること。
- (3) 科学研究費補助金などの外部資金獲得に積極的に取り組むこと。

なお、エフォート率 70%の研究時間が保障され、大学の管理・運営に関する業務は原則として免除されます。ただし、研究分野に関連する大学院生の指導などの教育活動への参加は歓迎します。

6 雇用条件

- (1) 給与等 国立大学法人新潟大学特任教員等給与規程による
- (2) 任期 平成 28 年 6 月 1 日以降～平成 33 年 3 月 31 日（予定）
- (3) 3 年目で中間評価を受けます。
- (4) 在任中の実績に応じて常勤ポジションを得られる可能性があります。

7 勤務条件

- (1) 勤務場所は、新潟大学脳研究所（旭町キャンパス）となります。
- (2) 就業に当たっては、国立大学法人新潟大学の諸規則を適用します。
- (3) 知的財産権は、国立大学法人新潟大学職務発明規程に基づき、本学の所有となります。

8 提出書類

- (1) 履歴書（別紙 1 を参考に作成すること。任意様式可。）

別紙 1：<http://www.bri.niigata-u.ac.jp/info/example1.doc>

- (2) 研究業績書（任意様式）

(ア) 著書、学術論文（レフリー付き論文のみ）、総説、最近 5 年間の学会発表（口頭・ポスター一別、招待講演があれば明記する）に区分して記述する。特に重要な論文には*印をつけて下さい。

(イ) 主要な学術論文（5 編以内）の別刷（コピーでも可）を添付する。

(3) 科学研究費、それ以外の競争的資金、受託研究費などの最近 3 年間の獲得状況について、それらの種目・種類、題目、研究代表者名、金額（分担の場合は分担額）および研究期間をまとめたリスト、ならびに特許・実用新案（出願中も含む）等を記したリスト（任意様式）。

(4) これまでの研究概要および採用された場合の研究の抱負、本事業の視点から、どのように神経疾患の解明に寄与するかについて、それぞれ 1200 字程度にまとめたもの（任意様式）。

(5) 研究計画調書（任意様式）。本学に採用された場合の 5 年度間の研究計画について図を含め、10.5 ポイントの文字にて A4 判用紙 2 枚以内で作成。

(6) 応募者について照会可能な方 2 名の連絡先（氏名、所属、電話、e メールアドレス）。脳研究所所属の教授と共同研究を進める予定があれば、その方の連絡先を別途記載ください。

9 応募方法

「提出書類」の(1)～(6)の書類を PDF ファイルにしたものを電子メールに添付の上、「11 提出先および問い合わせ先」に記載の提出先（E-mail:noukenshomu@adm.niigata-u.ac.jp）にお送りください。その際、メールの件名に「システム脳病態学応募書類在中 応募職名（教授もしくは准教授）」と明記してください。

なお、別途書類による提出は不要です。

※応募に関する秘密は厳守します。また、応募いただいた個人情報は、個人情報保護法ならびに本学規定に基づいて適切に取り扱いますが、選考上必要な範囲において照会等を行う場合がありますので、ご了承ください。また、応募書類は返却しませんので、予めご了承ください。

10 選考スケジュール

(1) 応募締切：平成 28 年 4 月 30 日(土) 17:00 必着（日本時間）

(2) 選考方法：書類選考による 1 次審査を行い、1 次審査通過者へは面接（プレゼンテーションを含む）による 2 次審査を行います。

2 次審査は、本学にて 4 月下旬～5 月上旬での実施を予定しています。

(3) 選考結果：決定次第、本人宛通知します。

(4) 着任時期：平成 28 年 6 月 1 日以降

11 提出先および問い合わせ先

(1) 提出先

〒951-8585 新潟市中央区旭町通 1-757 新潟大学脳研究所事務室 庶務係

TEL：025-227-0601 FAX:025-227-0507

E-mail: noukenshomu@adm.niigata-u.ac.jp

(2) 問い合わせ先（問い合わせは原則としてメールでお願いします）

【研究分野の問い合わせ】

新潟大学脳研究所所長 那波 宏之（ナワ ヒロユキ）

TEL 025-227-0613 FAX 025-227-0815

E-mail: niigata.bri.adm@gmail.com

【その他応募に関する問い合わせ】

〒951-8585 新潟市中央区旭町通 1-757

新潟大学脳研究所事務室 庶務係 佐藤

E-mail: noukenshomu@adm.niigata-u.ac.jp

13 その他

新潟大学脳研究所については、ホームページを参照してください。

新潟大学脳研究所

<http://www.bri.niigata-u.ac.jp>